



2017年11月21日

## 池上線旗の台駅 “木になるリニューアル”が始まります！

数々の賞を受賞した戸越銀座駅に続き、多摩産材の木材を使用して温かい雰囲気駅の改修  
2019年春頃竣工予定

東京急行電鉄株式会社

2017年11月から池上線旗の台駅において、木造駅の雰囲気を踏襲した「木になるリニューアル(以下、本事業)」に着手します。

本事業は、グッドデザイン賞など数々の賞を受賞している池上線戸越銀座駅のリニューアルに続き、池上線ならではのアットホームなデザイン、素材を採用した改修工事で、2019年春頃の竣工を予定しています。

東京都内の多摩地区で生育、生産される「多摩産材」を使用し、老朽化したホーム屋根を新たな温かみのある木造ホーム屋根として建替えるほか、待合室の改修により快適性の向上を図ります。なお、今後も駅舎の改修を予定しています。

本事業の一部は、「平成29年度東京都森林・林業再生基盤づくり交付金事業」において採択を受け、同事業の補助により実施するものです。

池上線沿線では、このほか池上駅でも街の魅力を高める駅舎改良、駅ビル開発を実施しています。また、生活に根付いた地域資源を「生活名所」として選定し、その魅力を感じていただくために10月9日に開催した「池上線フリー乗車DAY」は大盛況となるなど、さまざまな形で沿線の魅力を発信しています。今後も当社は、沿線の魅力を生かしたさまざまな取り組みを継続的に実施していくことで、池上線沿線の魅力を高めていきます。

池上線旗の台駅リニューアル「木になるリニューアル」の概要は、別紙のとおりです。

※本事業の最新情報については、随時弊社WEBサイト「いい街いい電車プロジェクト」<http://ii.tokyu.co.jp>にアップします。



▲現在の池上線旗の台駅ホーム



▲池上線旗の台駅ホーム屋根リニューアル後 イメージパース

(実際の計画と異なる場合があります)

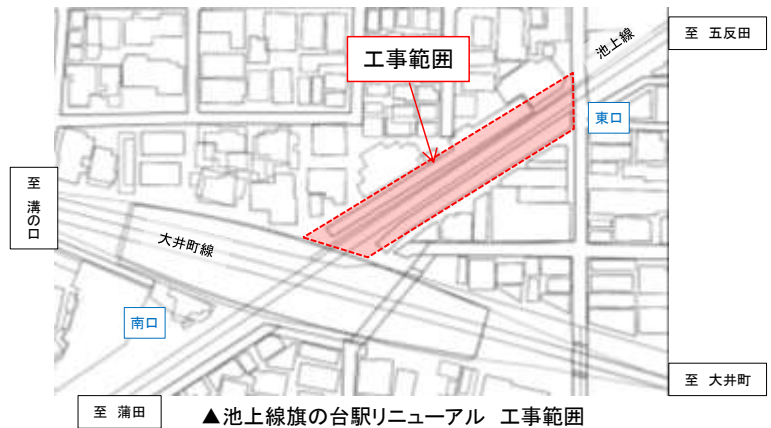
以 上

【別紙】

**池上線旗の台駅リニューアル「木になるリニューアル」概要**

池上線戸越銀座駅リニューアル「木になるリニューアル」に引き続き、多摩産材を活用して老朽化したホーム屋根を新たな木造ホーム屋根としてリニューアルします。また、今後は駅舎の改修も予定しています。

- 建物名称： 池上線旗の台駅
- 所在地： 東京都品川区旗の台2-13-1
- 工事内容： ・ホーム屋根の建替え  
※「多摩産材」を活用  
・ホーム待合室などの改修
- 着工： 2017年11月
- 竣工予定： 2019年春頃



《多摩産材概要》

東京都内の多摩地域で生育し、生産された木材を「多摩産材」と呼びます。東京は、総面積の約4割を森林が占める自然に恵まれた世界でも有数の大都市であり、地場の多摩産材を活用することは、水源のかん養や災害の防止、二酸化炭素の吸収などの多面的な機能を発揮する他、東京における持続的な森林整備と林業振興にも繋がります。

▲池上線旗の台駅リニューアル 工事範囲  
「基盤地図情報」(国土地理院)(<https://fgd.gsi.go.jp/download/menu.php>)をもとに東京急行電鉄株式会社作成



▲「多摩産材」ロゴマーク



▲「多摩産材」イメージ

(参考)

**池上線沿線駅舎のリニューアルについて**

1. 戸越銀座駅リニューアル「木になるリニューアル」概要

- 工事内容： ホーム屋根の建替え、延伸・駅舎内外装の改修・トイレの建替え など

- 竣工： 2016年12月



▲リニューアルしたホーム屋根



▲リニューアルした駅内装(五反田方面駅舎)



▲戸越銀座駅のシンボルマーク

○受賞実績: 全9賞受賞

鉄道建築協会 建築技術会【優秀賞】

ウッドデザイン賞2016 建築・空間・部材部門【入賞】

第20回木材活用コンクール【農林水産大臣賞】【木質開拓賞】

第6回木質建築空間デザインコンテスト【一般建築部門賞】

2017年度木材利用優良施設コンクール【林野庁長官賞】

第51回日本サインデザイン賞【優秀賞】【関東地区賞】

2017年度グッドデザイン賞 受賞 ・2017年鉄道建築協会作品賞【特別賞】

照明学会照明普及賞 受賞

## 2. 池上駅駅舎改良・駅ビル開発概要

2020年9月の開業に向け、駅舎改良、駅ビル開発工事を行っています。駅舎では、現在北側に1カ所ある改札口を橋上化し、南口を新設し、改札内の構内踏切を廃止します。駅ビルは5階建てとし、地域に求められる保育園、公共・公益施設などの生活支援施設や、店舗の導入を検討します。外観には、740年以上の歴史をもつ池上本門寺を中心とした門前町の歴史性をデザインに取り入れ、「お会式(おえしき)」の万燈(まんどう)をモチーフとした行燈を灯す列柱を駅出入口に設けるなど、駅と街の一体感を形成します。

- 敷地面積 : 3,600㎡
- 延床面積 : 9,990㎡
- 用途 : 駅舎、物販店舗、飲食店舗、サービス店舗(保育所等)
- 構造・階数 : 鉄骨造5階建
- 着工 : 2017年6月
- 開業予定 : 2020年9月末



▲駅外観イメージ



▲北側の駅出入りロイイメージ

### 「生活名所」プロジェクト概要

商店街をはじめとした地域の方々や、品川区、大田区などの行政関係者と共に池上線の魅力を一緒に考え、つくり、実践する“まちづくり”プロジェクトです。当社では、地元関係者の方々などへのヒアリングや調査を行い、両区とともに、池上線の魅力を「人々のつながりや温もりを感じる場所など、生活に根付いたもの」と結論づけました。

この魅力を多くの方に認知していただくため、「①人の暮らしに根付いている“ヒューマンスケール”」「②作り手を感じられること“クラフトマンシップ”」「③つながりをつくっていること“コミュニティ”」「④だれでもウエルカムであること“オープンマインド”」「⑤地域を愛し、愛されていること“ローカル”」の5項目をブランドコンセプトに位置付け、該当するものを「生活名所」として、その魅力を継続的に発信していきます。



#### ■「開通90周年記念イベント 10月9日池上線フリー乗車デー」実施

10月9日(月・祝)に「開通90周年記念イベント 10月9日池上線フリー乗車デー」を開催し、池上線沿線の各所でさまざまなイベントを実施し、多くの方に地元住民から愛される商店街や、豊かな自然、歴史・名所史跡などの、池上線沿線ならではの魅力に触れていただきました。